

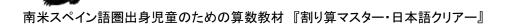
指導ポイント&ヒント 第1課 「おなじ かずずつ わける」

【指導内容】 ①ある物を何人かで分ける場面の理解

- ②ある物を何人かで「同じ数ずつ」分ける場面の理解 (例) 12 個のクッキーを 3 人で同じ数ずつわける。
- 【日本語】 ①ある物を分ける表現 「分ける」「□人で分ける」「□個の□を□人で分ける」
 - ②ある物を同じ数ずつ分ける表現 「同じ数ずつ分ける」「□個ずつ分ける」

【概念図】

- 1 ある物を何人かで分ける場面とその言い方の理解
 - 「□を分けます」と「□人で分けます」の各文の意味をイラストで説明する。
 - ・2 文を合わせて「□を□人で分けます」という言い方ができることを図で説明 する。
- 2 何を何人で分けるかの言い方に慣れる
 - ・ここでは、まだ何個を分けるのかまで言わせなくてもよい。
- 3 何人で何個ずつ分けるかの言い方に慣れる
 - ・例題で、誰もみな 2 個であることを指さしながら「2 個。2 個。2 個。3 人に みんな 2 個分けます。(間を置いて) 3 人に 2 個ずつ分けます。」と言う。
 - ・ポルトガル語には「ずつ」に該当する言葉がないので、ここは少し時間をかけて指導する。
- 4 物を変えて、何人で何個ずつ分けるかの言い方に慣れる
 - ・分ける物をおはじきに変えて、何人に何個ずつ分けるかを言わせる。
 - ・「何人で分けるの?」「何個あるの?」「同じ数ずつ分けるから、何個ずつ分け るの?」という質問で答えを誘導する。
 - ・この課で、一つひとつ数えて手間がかかることの面倒くささを味わわせておく と、次の課で「割り算」を用いることの便利さが際立つ。
- 【配慮事項】 学校の教科書では、「□個の□□を□人で同じ数ずつ分けました。」という文で一気に扱う。しかし、ここでは、割り算を使わずに分けると手間がかかることを体験させて割り算の有用性を次の課で実感させることにした。また、「ずつ」に該当する語が母語にないので少し丁寧に扱う配慮もおこなった。



1課 ようご と ぶん

Unidad 1 Palabra y Frase

ようご	Palabra
おなじ	igual
ずっ	cada
わける	dividir
にん	sufijo usado para contar personas (a partir de tres)
なんにんで	Entre (para) cuántas personas
なんこ	cuántos

٨ ت٤.	Frase
おなじ かずずつ わけます。	dividir en cantidades numéricas iguales
	¿Entre cuántas personas y cuántos (objetos) para cada uno se repartieron?

(注)塗り潰し部分は「ものの数え方」に関する日本語です。



1 おなじ かずずつ わける

何人かで分ける場面とその言い方を知る。

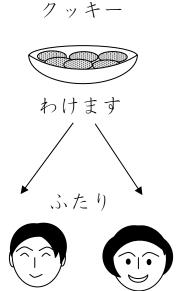
1

クッキーが あります。

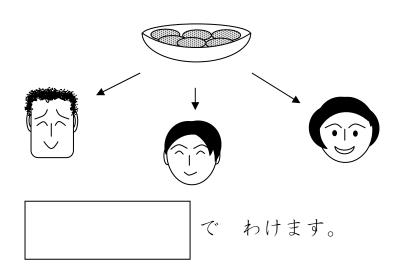
これをわけます。

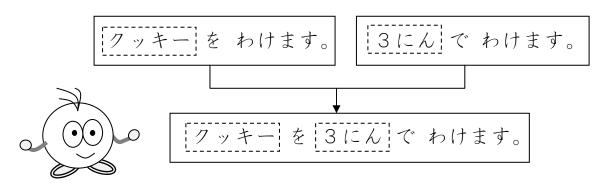
ふたりでわけます。

クッキーを ふたりで わけます。



こんどは なんにんで わけますか。





なにをなんにんでもけますか。

1

クッキー





2









3

みかん

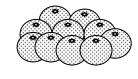








4



みかん

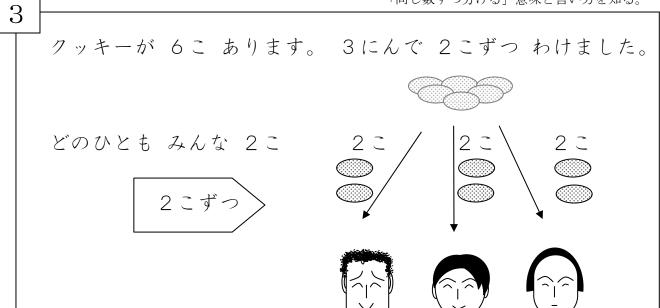




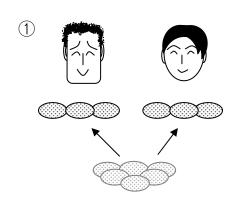




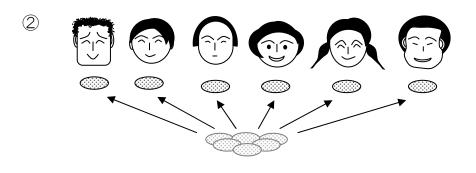




なんにんで なんこずつ わけましたか。



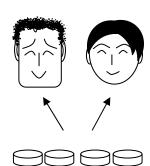








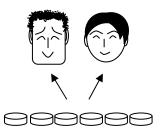
おはじきが 4こあります。おなじ かずずつ わけます。



なんこずつ わけますか。

(こたえ) 2こずつ わけます。

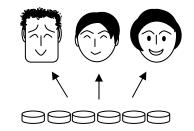
1



なんこずつ わけますか。

(こたえ)

2



なんこずつわけますか。

(こたえ)

(3) (\(\frac{1}{1}\)\)

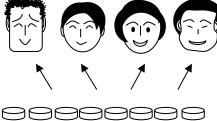


0000000

なんこずつ わけますか。

(こたえ)

4



なんこずつ わけますか。

(こたえ)